

## 【面接官の印象】

1. 外国人面接官(以下 NS)について  
50代と思われる落ち着いた感じのアメリカ人と思われる女性。服装も地味で質問の口調も穏やか。
2. 通訳ガイド(以下 TG)について  
やはり 50代、ベテランと思われるしっかりした女性。

こちらがいうのも妙だが二人ともに好印象。

## 【面接試験の実際】

NS から名前と受験番号の確認があった。待合室で受験票も含め全て持ち物をカバンの中に入れておくように指示されていたので一瞬戸惑ったが落ち着いて受験票を取り出して確認の上、答えた。

居住地どこかとかどのように会場に来たのか等の一般的な質問は全くなく TG から日本語で通訳試験について説明があり直ぐに試験が始まる。

### 1. 通訳試験について

TG	(メモをとって良いとの示唆があった上で、次の問題文が読み上げられた。)
I	日本は四方を海で囲まれており、国土の70パーセントは山で覆われており、川は短く、流れが速く、平野は川の河口に形成されている。
NS	回答後、机上の書類の一角を指してTGに示していた。(訳に抜けがあった可能性が大きい。)

### 2. 2分間プレゼンテーションについて

TG	課題を記載した3枚のカードを手渡し、どれか1課題を選択し、2分間でプレゼンテーションするように指示。
I	メモをとって良いのか確認。
TG	メモ使用可と答える。

カードの内容	<p>「浮世絵」を選択。  他の2つの課題はチラッと見ただけで全く覚えていない。他の一つは東京に関する文章だった。  (まあまあ説明できると考えた「浮世絵」に飛びついたという状況。)</p>
I	<p>I would like to talk about UKIYO-E.  UKIYO-E is a genre of Japanese woodblock prints and paintings, depicted beautiful women, sumo wrestlers kabuki actors and landscapes. It was developed in the EDO period. Its exotic style, vibrant color shimes. Had a great influence on the Impressionists of Europe in the 19<sup>th</sup> century.</p> <p>もっと何か話していたような気がするが、自分の話すスピードからすればこの程度しか話せなかったのか、定かではない。</p> <p>(この時点で ONE MINUTE と外国人面接官から声がかかった。)</p> <p>上記の後段で言いたかったのは「エキゾチックな形式、明るい配色、大胆な構図が西洋画とは異なり、19世紀のヨーロッパ人たちを魅了した」。</p> <p>日頃、覚えていた文章はスッカリ頭から抜けていて上記のような英語表現になってしまったのはハッキリ覚えている。その後は富士通訳アカデミーでの二次対策では2分を超えて話してしまうことが多かったので外国人面接官の表情をみながら2分を超えないようにと強く意識してしまい、その後、自分が何をいったのかはほとんど覚えていない。</p> <p>ただ次のことを述べたことだけはハッキリ覚えている。</p> <p>Katushika Hokusai, a famous artist depicted Mt.Fuji which was designated as a cultural World Heritage site.</p> <p>締めくくりとして手で葉書の大きさを示しながら</p> <p>You can buy a small UKIYO-E during your trip. といって終わった。</p> <p>ゆっくりと話し、外国人面接官も相槌をうってくれてはいたが、自分で何をいったか思い出せず、時間は途中で止められることなく2分間に収まったという印象。</p>

### 3. 質疑応答について

NS	UKIYO-E はいつごろのものか？
I	(江戸時代と説明したが年代を説明しなかったことを思い出しつつ次の通り答えた。) In the 1600 <sup>th</sup> . At that time, UKIYO-E was monochromatic and later in the 18 <sup>th</sup> century, became polychromatic.
NS / TG	うなずく。
NS	日本であなたの一番好きな場所は？
I	(favorite place という言葉だけが残っている。) Kyoto. Kyoto is a beautiful city. I lived in OSAKA near Kyoto. At that time, I went to Kyoto, fluently. 注) frequently というところを誤って fluently といった。 There are many temples and shrines.
NS	東京では？
IS	The surrounding area of the EDO Castle, now the Imperial Palace. Especially in spring, CHIDORIGAFFCHI… と話したところで Time up.と言われて試験終了。 Thank you. といって退室。

#### 【試験を終えて】

##### 1. 試験終了後の様子

同時刻に試験を開始した約 20 名位が待機場所に集まったところで試験前の待合室に案内される。試験前の待合室と同様、机上に番号札の番号ラベルが貼付されており、自分の番号の席に座る。

待合室での注意事項は試験前の待合室のものと同一。

試験後、解散まで約 1 時間待機。試験の経過を頭の中で反復などしていたが、そう時間はかからず手持無沙汰であった。何か軽い読み物でも持っておけばよかったと感じた。

試験後、受験に関する参考書を読む気にはならない。

(集合時間から、解散までは約 2 時間だった。)

##### 2. 感想

全体の印象として面談は和やかな雰囲気の中で終わることができた。

前述した内容の通り、①日本語の英語通訳②与えられたテーマによるプレゼン

テーションも課題自体は平易で対応しやすく試験委員とのやりとりによどみはなかったが、しかしながら、どのような英語表現で質問されたのか、自分がどのような英語表現で答えたかは部分的にしか覚えていないというのが率直なところで、後刻、誤った語句、こう言えば良かったということのみが思い出されて反省しきりです。

このような状態で合否は五分五分、力を発揮できたという納得感はなく、再度受験する場合にも備え、全体の面談まで、面談時、面談後の流れも含め細かく記載しました。

受験される方の一助となれば幸いです。